

テレビ静岡 平成 26 年 10 月度 番組審議会概要

平成26年10月9日(木)
14時00分～15時00分
テレビ静岡本社

— 出席委員 —

谷澤 清(委員長) 戸崎 文葉(副委員長) 高木 正和
石田 美枝子 木村 精治 上柳 正仁 澤田 敬介
(欠席委員1名)

— 議 題 —

番組名 ソフト工場「史上最大の禁じ手対決ショー 勝ちたいんや！」
放送日時 平成26年9月12日(金)
19時00分～19時55分(55分番組)

— 番組内容 —

今日の番組審議会は、9月12日に放送した「ソフト工場 史上最大の禁じ手対決ショー 勝ちたいんや！」について審議した。

番組は、様々な業界のプロに、駆け出しの素人が、常識では考えられないような禁じ手をつかって勝負を挑むという内容。

— 審議概要 —

- ◎「ラーメン対決など、一流のプロに、素人が禁じ手を使って勝負するという発想は面白いと思う」
- ◎「男性お笑いタレントの起用は良かった。飄々とした語り口に、ほっとさせられた」
- ◎「プロとアマとの3種対決はメリハリがあり、結果を最後に持ってきたのは期待感が持てた」
- ◎「トランポリンをした後の相撲対決は、状況が変化して面白かった」
- ◎「放送の曜日、時間帯が良かったので視聴者はリラックスして見られたと思う」
- ◎「禁じ手とはズル、反則である。スポーツのような真剣な対決が望ましい」
- ◎「アイドル対決で『底辺』という言葉を使っていた。売れないアイドルを『底辺』というのはいかがなものか」

- ◎「アイドル対決はメイクで競ったが、姿勢、歩き方、態度などで競えば良かったと思う」
- ◎「超一流のプロと言っていたが、視聴者には一流なのかどうか分からないのではないか」
- ◎「タイトルと内容が違い、期待はずれ。負けたアマチュアに『勝ちたいんや！』という気迫が感じられなかった。」
- ◎「『史上最大』をタイトルにしていいのか？ 誇大ではないかと思う」
- ◎「プロとアマとの3種目の対決で、プロの3戦全勝となった。意外性が無く、期待を裏切られた」
- ◎「ラーメン対決では、対決にいたるまでのプロセスを紹介すればもっと面白くなった筈だ」
- ◎「審議の議題でなければ、チャンネルを変更していたかもしれない」
- ◎「何を伝えたいのか理解出来ない番組だった」

◆番組審議終了後の報告、諮問

《番組種別の報告》

- ◎テレビ静岡で過去半年間に放送された、番組の種別ごとの放送時間と CM の放送時間量が報告された。

《テレビ静岡番組基準、改正についての諮問》

- ◎日本民間放送連盟の放送基準が改正される。テレビ静岡では民放連の放送基準を準用しているため、放送法に基づき、改正部分について委員に説明、諮問を行った。その結果、委員から「テレビ静岡番組基準の改正は妥当である」との意見を得た。

(施行は 11 月 1 日から)

次回の番組審議会は平成26年11月13日(木)の予定。